

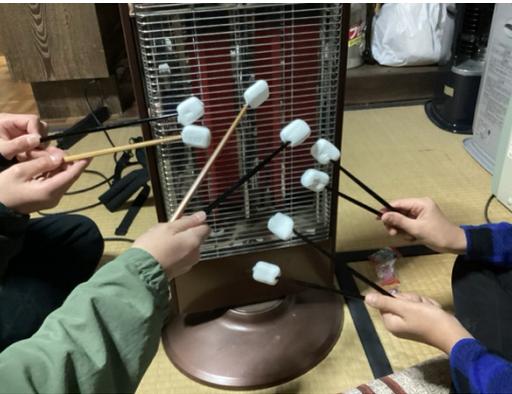
2024年1月号

2024年2月20日発行

わか 月次報告書

53





子ども **146** 人 (のべ)
おとな **11** 人 (のべ)

- ・月ようから木よう日は13:30から17:00まで (毎週)
- ・金よう日は16:00から20:00まで (毎週)
- ・日よう日は10:00から15:00まで (第2、4)

と開けています。金よう日と日よう日はご飯もできる範囲でつくっています。のべ、157人 ((うち子ども146人、大人11人)) の方が1月は古民家に来てくださいました。



先月は、古民家をあける日が大雪になりました。市内では6時間の降雪が過去最高だったそうです。それだけの大雪になり、わかのある学区の小中学校の下校も少し早くなり、翌日は休校になりました。

下校の子どもたちと古民家の前でおしゃべりをすると、みんな翌日が休校になるとは聞いていなかったようで「ありがとう!」「さいこー!」と言います。ふだんは下校の遅い中学生も雪の中、自転車で帰ってきます。「やばい!めっちゃ雪」と言いながら普段の3倍くらい時間をかけて帰ってきていることを教えてくれる子もいました。

その日は、あけていると一人だけ少年が来てくれました。「誰もいないと思ってきた」と言います。そっか、誰もいないことが来る理由になる子もいるんだなあと教えてもらいました。

雪って楽しいようで恐ろしい なおえもん

だいぶお久しぶりとなってしまいました。2024年もよろしくお祈いします！

1月24日水曜日に、滋賀県北部をはじめとする今シーズン初の積雪がやってきた。翌25日木曜日は、米原市内の小中学校が臨時休校となり、前日に引き続き、雪は止んでは降るの繰り返しだった。子どもは雪遊びをするのが楽しみな子はもちろん多いと思うが、大人は楽しみな一方で雪どけをしないとイケない。

結構な体力を使うので、そこが一番のデメリットなのではないか？24日・25日は、児童クラブで雪どけを職員総出で行った。2年前の大雪以上に疲れ果てた。この時は、以前にも書いたことのある、県外から中学生の子も来ていて、地元ではあまり雪が降らないらしく、こんなに雪が降ったことを、とても驚いていた。雪どけを終えた後は、中学生の子と滑り台を作って、少し雪遊びが出来た。2024年最初の楽しい思い出はこれだと思う。

一方で25日・26日にテストを控えていたのだが、25日は電車の遅延や運休、周辺の道の状況を鑑みて行くことが出来なかった。学校にも変更の対応をいただいて、26日・翌週29日にテストを受けることが出来た。これは2024年最初の恐ろしい思い出になるのだろう。

もう少しでその雪も溶けると思うと残念だが、また次降る時まで楽しみにしておこう！

活動を支えてくださる皆様

物品でのご寄付

・おかし：米原市の方

正会員 **17** 名、賛助会員 **4** 名

マンスリーサポーター **27** 名（敬称略）（掲載許可をいただいている方のみ）

荒巻りか	大溪麻紀子	後藤基志	佐藤笑代	佐藤桃子
柴原隼	鈴木愛子	西村静香	廣部奈緒美	藤澤彰祐
前田諭	マコトヤ	南出吉祥	三輪恵美	安田寿彦
大濱哲	梶谷早知	沖田麻理子	中川久美子	土田仁志
藤井史子	吉田尚子			

都度ご寄付 **7** 名（敬称略）（掲載許可をいただいている方のみ）

畑野秀樹	税理士法人 ここぷら	小林由枝	清水大輔	谷口嘉之

助成・補助団体、応援企業 **5** 団体（2023年度）敬称略

米原市	独立行政法人 福祉医療機構	タノシニア 合同会社	マコトヤ	紙 eco
-----	------------------	---------------	------	-------

SNS もよかったら、覗いてみてください。日々の様子や、古民家を開ける日などを載せています。

Facebook  こどもと大人の居場所 わっか

Twitter  アカウント名 @NpoWacca

Instagram  アカウント名 @npo_waccca

Youtube  アカウント名 @npowaccca